

Coro Expressive

# Christmas Charity Concert

クリスマス・チャリティ・コンサート  
～「聖グレゴリオの家」活動支援のために～

## 「コーロ・エスプレッシーヴォ」

指揮：池田 龍亮  
伴奏：平岩 政子

聖グレゴリオの家聖歌隊

## 「カベラ・グレゴリアーナ」

指揮：橋本 周子

## 「アンサンブル・ブラン」

指揮：小平 亮

2013年12月15日(日)

18:40 開場 / 19:00 開演

■ 渋谷区文化総合センター大和田・さくらホール

JR渋谷駅(西口)より徒歩5分:案内図裏面

※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい。

■ 入場無料：当日ご入場の際に、聖グレゴリオの家のための献金をお願いしますので、よろしくご協力をお願いいたします。

Photo: Aflo

## ■ 主な演奏曲目

### ◆ クリスマス・キャロル・メドレーから

神の獅子は今宵にも～Deck the Hall  
～ああ、ベツレヘムよ～Donkey Carol  
～きよしこの夜 他

### ◆ クリスマスのポピュラー・ソングから

Jingle Bells Rock  
Grownup Christmas List 他

### ◆ 「カベラ・グレゴリアーナ」

ー 待降節から降誕祭の音楽 ー グレゴリオ聖歌とポリフォニー合唱  
バビロンの流れのほとりに産り  
羊飼いたちよ、何をみたのか  
おお、偉大な神様よ

### ◆ 「アンサンブル・ブラン」

ー ラターのクリスマスキャロル集から ー

Angel's Carol  
Star Carol  
Christmas Lullaby 他

千原英喜 Ave Maris Stella 花も花なれ、人も人なれ

### ◆ 皆で歌うクリスマス

赤鼻のトナカイ  
ホワイトクリスマス 他

主催 / コーロ・エスプレッシーヴォ

協賛 / 聖グレゴリオの家 賛助会

客演 / 聖グレゴリオの家聖歌隊「カベラ・グレゴリアーナ」

賛助出演 / Ensemble Blanc(アンサンブル・ブラン)

## ■ お問い合わせ

聖グレゴリオの家 賛助会事務局 / 042-474-8915

コーロ・エスプレッシーヴォ 池田 / 044-852-0225

アンサンブル・ブラン 佐良土 / 03-3427-6127

## ■ コーロ・エスプレッシーヴォ

1993年夏、群馬県の榛名山麓にある社会福祉法人『新生会』の高齢者ホームに入居されている皆さまに歌をお届けするため、有志の合唱仲間が集まり、現地を訪問して演奏会を行いました。以来、この演奏会は毎年初夏の海の日の週末の活動として定着し、約20年間にわたり歌声ボランティア合唱団「コーロ・エスプレッシーヴォ」の活動の中心となっています。

また、東日本大震災の復興支援活動も活発に行っており、昨年から2年続けて、原発被災に苦しんでいる福島県の二本松市と南相馬市を訪問して、復興支援演奏会を行いました。

『聖グレゴリオの家』の活動支援のためのクリスマス演奏会は、2010年から始まり今年4回目の演奏会となります。「コーロ・エスプレッシーヴォ」という名称は、「情感豊かに」という意味の音楽用語から採られ、私達の演奏の目標を示しています。



## ■ カペラ・グレゴリアーナ

聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所の研究部門の一つ。聖歌隊とソリスト達による声楽アンサンブル「ファヴォリット」の二つの組織がある。音楽監督、橋本周子指導の下、グレゴリオ聖歌の古記譜法に基づく演奏の研究に力を注ぐと共に、ローマ・カトリック教会のみならずキリスト教他宗派の音楽や新たに作曲された曲などを、日々の典礼の中で実際に歌いながら、典礼音楽を通して西洋音楽の根源をたどり、その本質を求め続け、現代における宗教音楽の可能性を探ることを目的として活動している。

2008年、2011年にハンガリーのヴァーツにおける国際グレゴリオ聖歌フェスティバルに出演、高い評価を受けると共に、継続的にCD録音も行っている。



## ■ アンサンブル・ブラン

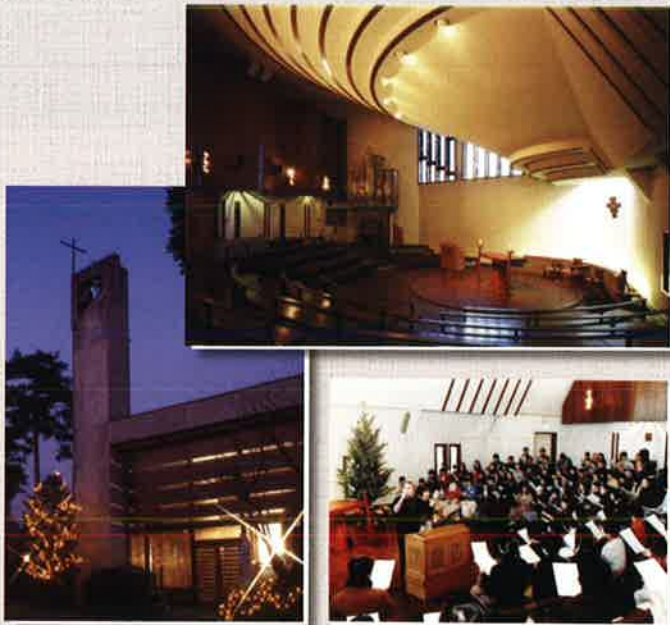
Ensemble Blancは、少人数で聴き合いながら緊密で美しいハーモニーを作ることをめざして今年4月に結成されたばかりの若いコーラスグループです。この度は、聖グレゴリオの家支援の活動に賛同して参加いたしました。6月には月島教会でのチャリティーコンサートに参加。12月8日には浅草聖ヨハネ教会にて東日本大震災被災者支援の為に初の単独チャリティー・コンサートを開催いたします。また、来春には第一回定期演奏会も予定しています。現在は、アカペラ曲を中心にウィリアム・バードのミサ曲のような宗教曲から、木下牧子や千原英喜などの邦人作曲家による現代曲まで幅広く歌っています。



## ■ 聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所について <http://www.st-gregorio.or.jp>

聖グレゴリオの家は、1979年9月に独立宗教法人として設立され、祈り、研究、教育という3本の柱から成り立っています。その目的は、祈り、典礼を祝いながら、教会音楽の研究、保存と普及、そして教育をすることにあります。この家は、ケルン大司教区をはじめ、創設者故ゲレオン・ゴールドマン神父（フランシスコ会フルダ管区）を知るヨーロッパの方々のお金によって建設され、その後の運営もこの方々をはじめとする多くの方々の援助と祈りに支えられて参りました。ゲレオン神父亡き後この家の存続を心配し、理事長の役と日本との窓口となっていたゲレオン神父の布教事務所を引き継いで下さったのは、ドイツ・ミュンヘン・ベネディクト会ザンクト・オットーリエンのエレミアス・シュレーダー大修道院長でした。また2005年にはローマ教皇庁教育聖省によって、聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所とレーゲンスブルグ教会音楽・教育音楽大学との提携が認可され、それによって日本でもドイツの教会音楽家の資格を取得できるようになりました。さらにこの研究所は、世界を包含するカトリック教会の音楽伝統に結びつき、国際的修道会であるフランシスコ会やベネディクト会と密接に連携し、世界に通用する研究所であると認定されました。当初から宗教、宗派を超えて（エキュメニカル）相互の交流を大切にしながら、日本における教会音楽の可能性を追求しております。

聖グレゴリオの家・宗教音楽研究所所長 橋本 周子



## コーロ・エスプレッシーヴォ クリスマス・チャリティー・コンサート ～「聖グレゴリオの家」活動支援の為に～

2013年12月15日(日)  
18:40 開場 / 19:00 開演

入場無料：/ 当日ご入場の際に、聖グレゴリオの家のための献金をお願いいたしますのでご協力をお願いいたします。

■お問合せ 聖グレゴリオの家 賛助会事務局 042-474-8915  
コーロ・エスプレッシーヴォ 池田 044-852-0225  
アンサンブル・ブラン 佐良士 03-3427-6127



※駐車場はありませんので公共交通機関をご利用下さい。